



3月8日(金)には、本物体験活動「蜜源の森をつくろう」を行いました。前日まで天候が思わしくなく、当日も朝から雪が舞う時間があるなど不安がありましたが、くるみふれあいプラザ前の山にて実施することができました。作業の前には6年生がデザインし、裏面に全校児童と教職員の名前の書かれた看板の除幕を行いました。子どもたちは12のグループに分かれてクロガネモチやヤマザクラなど8種類の木々を一人が1本ずつ植えました。これらの木々は成長すると季節ごとに花を咲かせ、ミツバチが一年中 蜜を集めることができますようになります。



苗のサイズに合わせて穴をほります



穴には牛ふんと腐葉土を入れます



最後に土をかぶせます
木の種類によって仕上げは異なります



山の頂上からは家が小さく見えました



8日の朝までご準備くださった、学校運営協議会委員のみなさま、東一史さま、保護者のみなさま、ご協力ありがとうございました。